

現場で生きるロボット技能を最短で習得

産業用ロボット 教示等 特別教育

産業用ロボットを取り扱う業務に従事する場合には、労働安全衛生規則第36条第31号に基づき、産業用ロボット特別教育を受講する必要があります。

01 講習概要

開催日

2026年

2月3日(火) ~ 6日(金)

会場

岩手県北上市村崎野18-3-24

いわて半導体関連人材育成施設 I-SPARK

時間 ※休憩含む

① ロボット教示 (1日目、2日目) 9:00~16:00

② ロボット運用基本教育 (3日目、4日目) 9:00~17:00

02 実施内容

ロボット教示 (1日目、2日目)

1日目	科目	範囲	時間
学科	関係法令	・ 産業用ロボットに関する法令や安全衛生規則の条項	3時間
	産業用ロボットに関する知識	・ 産業用ロボットの種類 ・ 各部の機能 ・ 取り扱いの方法等	
	産業用ロボットの教示等の作業に関する知識	・ 教示等の作業の方法 ・ 教示等の作業の危険性 ・ 関連する機械等との運動の方法	3時間
2日目	学科	産業用ロボットの教示等の作業に関する知識	3時間
	実技	産業用ロボットの作業の方法	—
		産業用ロボットの教示等の作業の方法	3時間

ロボット運用基本教育 (3日目、4日目)

3日目		科 目	範 囲	時 間
学 科		ロボット部位詳細説明	・ 産業用ロボット各部の説明	3時間
		教示操作説明	・ 教示操作の基本手順	
		再生操作説明	・ 再生操作の基本手順	
実 技		ロボット操作練習	・ 座標系、速度、各軸の動作	4時間
		プログラミング作成演習	・ 移動、補間方式	
		プログラミング再生演習	・ 命令の編集	
4日目	実 技	課題プログラム作成	・ 汎用入出力、機能	7時間
		課題プログラム確認再生	・ 再生、速度変更	
		応用プログラム作成	・ 溶接、搬送の想定含む	
		応用プログラム確認再生		
		定期／点検／保守確認	—	

03 受講料 ※テキスト代含む

税抜 245,000 円 (税込 269,500 円)

助成金を活用できる場合があります。

〈例：中小企業の場合〉

・ 経費助成 (受講料の 75%)

・ 賃金助成 (受講時間 × 1,000 円)

詳しくはお問い合わせください。

※申請内容により助成率は異なります。

本講座は、厚生労働省「人材開発支援助成金 (事業展開等リスティングコース)」の対象となる場合があります。

04 定員・申込方法

定員

6名

申込方法

いわて半導体関連人材育成施設 I-SPARK のホームページにある申込フォームからお申込みください。

05 その他注意事項

・ 筆記用具をご持参ください。

・ 所定時間を受講された方には「修了証」を交付します。

主催・問合先

いわて半導体関連人材育成施設 I-SPARK

岩手県北上市村崎野18-3-24

✉ i-spark@joho-iwate.or.jp

☎ 0197-72-7185

メールorお電話でお問い合わせください

Webサイトはこちらから

